

2015 年度 LOOB 事業報告書



☆ 目 次 ☆

1. 概要経緯	----P2
2. 実施体制について	----P2
3. 事業に関する報告	
・ LOOB のコミュニティ・パートナー	----P3
・ 数字で見る 2015 年の LOOB	----P4
① 途上国における地域協力・国際協力事業	----P5
(A.ワークキャンプ B.エコ・緑の活動 C.スモークーマウンテン支援)	
② 途上国の子ども達への教育・医療支援事業	----P7
(子ども教育サポート)	
③ 途上国の困難な状況にある地域・世帯への物資支援事業	----P8
(物資・衣類寄贈)	
④ 国際理解・青少年育成事業	----P8
(A.語学交流&研修 B.日本文化普及 C.イベント出展・説明会&交流会)	

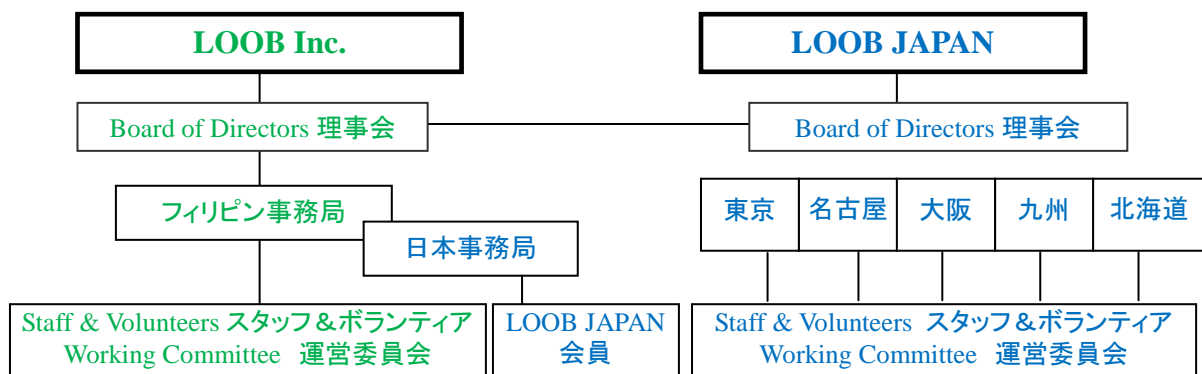
1. 概況経緯

私たちは2001年にフィリピン・イロイロ市を拠点に非政府組織（NGO）Love Our Own Brethren (LOOB) Inc.を設立し、2014年8月19日には東京都に特定非営利活動法人LOOB JAPANを登記しました。日本の会員約250人に支えられながら、「一方的な支援でなく、現地の人と共に学び成長する」をモットーに、フィリピンでの国際ワークキャンプや研修事業などを通じて、草の根の青少年活動とコミュニティ開発を実施しています。

2. 実施体制について

- ・理事：小林幸恵、菅野梢子、林恵美、高橋愛実、前田友香
松熊千尋、東賢太郎、段林功一郎、玉井義孝
- ・監事：珍田亮
- ・会員数 175 名（うち正会員数 26 名）
- ・日本：非専従職員 2 人、ボランティア 40 人
- ・フィリピン：専従職員 8 人、無給職員 4 人、ボランティア 40 人

LOOB Organizational Chart (2015年12月現在)



3. 事業に関する報告



2015年、私たち LOOB はフィリピン・イロイロ市のカラフナン村を始めとする6つのコミュニティを中心に、貧困家庭の子どもの教育サポート、若者のリーダーシップ育成、地域の大人への生計支援を実施しました。

具体的には、本法人の定款第5条第1項第1号に定める、①途上国における地域協力・国際協力事業、②途上国の子ども達への教育・医療支援事業、③途上国の困難な状況にある地域・世帯への物資支援事業、④国際理解・青少年育成事業、⑤その他目的を達成するための必要な事業、を行いました。現地フィリピン人法人が国際ワークキャンプ事業、英語研修&ソーシャルアクション (ESAP)、スタディツアー事業を開催し、日本法人は、ボランティア講座や国際理解ワークショップを行うことができました。

【LOOBのコミュニティ・パートナー (Community Partners)】

« 地方貧困地区 »

2011年の活動開始から、地域の雇用機会が少なく、行政サービスが十分に行き届かない「地方貧困地域」に焦点を当ててコミュニティ開発の活動を行っています。

- Barangay San Roque, Nueva Valencia, Guimaras
- Barangay Namocon, Tigbauan, Iloilo
- Barangay Bakhaw, Iloilo
- Barangay Pughanan, Lambunao, Iloilo

« 都市貧困地区 »

2007年からイロイロ市のごみ投棄場周辺やスラムエリアでも活動しています。

- Barangay Calajunan, Mandurriao, Iloilo City
- Barangay Navais, Mandurriao, Iloilo City
- Barangay Lanit, Jaro, Iloilo City

数字で見る 2015 年の LOOB

～ LOOB の 3 つの活動ミッション (Youth and Community Development) ～

Education for Kids (子どもに教育を！)

Experience for Youth (若者に経験を！)

Empowerment for Communities (コミュニティに力を！)

子ども↓	若者↓	コミュニティ↓
<p>ワークキャンプ</p> <p>610 人</p> <p>交流した現地の子ども数</p>	<p>ワークキャンプ</p> <p>197 人</p> <p>日比 (131+66) 参加者数</p>	<p>ワークキャンプ</p> <p>8 回</p> <p>村での開催数</p>
<p>週末アクティビティ</p> <p>941 名</p> <p>参加した子どもの数</p>	<p>週末アクティビティ</p> <p>273 人</p> <p>日比のボランティア数</p>	<p>週末アクティビティ</p> <p>24 回</p> <p>村での開催数</p>
<p>チャイルドマインディング</p> <p>222 回</p> <p>実施した数</p>	<p>語学交流&研修</p> <p>173 人</p> <p>日比 (108 人+65) 参加者数</p>	<p>マングローブ</p> <p>2,800 本</p> <p>村での植林数</p>
<p>教育サポート</p> <p>74 人</p> <p>支援した小・高・大学生数</p>	<p>カレンダー募金</p> <p>800 冊</p> <p>配布した数</p>	<p>フェアトレード推進</p> <p>140 万円</p> <p>住民組織への支援額</p>
<p>交流ワークショップ</p> <p>124 人</p> <p>日本側の子どもの数</p>	<p>国際協力系イベント</p> <p>7 回</p> <p>日本国内の出展数</p>	<p>I ♥ LOOB</p>

① 途上国における地域協力・国際協力事業

(A) 国際ワークキャンプ

<http://www.loobinc.com/wc01.html>

日本とフィリピンの全国から集まった青年ボランティアが、LOOBのパートナー・コミュニティにホームステイしながら、地域の課題を共に理解し、○学校建設 ○小規模インフラ整備 ○環境改善 ○子ども達への活動などを行うのがワークキャンプです。

LOOB JAPANが日本の窓口となり、2015年は計8回のワークキャンプを実施。内訳は、LOOB主催のワークキャンプが2回、LOOB主催のキッズキャンプ1回、他団体とのコラボキャンプが5回でした。

キャンプ参加者総数は、**日本から131名、フィリピンから約66名**となり、プロジェクトごとに、交流を基礎に置いた学びと地域貢献を進めることができました。



2015年に実施したワークキャンプ事業

1. MERRY05 ワークキャンプ (2015年2月14日-3月10日) 17名
2. ALPHA 教室建設ワークキャンプ (2015年3月3日-14日) 15名
3. 第54回 LOOB ギマラス島ワークキャンプ (2015年3月15日-25日) 2名
4. 第11回無人島キッズキャンプ (2015年4月30日-5月5日) 5名
5. SCN 教室建設ワークキャンプ (2015年8月3日-15日) 20名
6. ALPHA 教室建設ワークキャンプ (2015年8月16-26日) 24名
7. 第55回 LOOB ギマラス島ワークキャンプ (2015年8月27-9月6日) 5名
8. ISAP05 ワークキャンプ (2015年9月6日-17日) 12名

(B) エコと緑の活動

<http://www.loobinc.com/mangrove.html>

2006年にギマラス島で発生した重油タンカー沈没事故をきっかけに、同島南部の海洋保護地区で環境保全と住民の啓蒙を行っています。2015年は、計**2,800本**のマングローブを植林し、2007年8月からの累計植樹数は、**112,523本**となりました。天然環境資源省(DENR)が目標とするマングローブ回復面積83,000ヘクタールのうち、約11.2ヘクタールをLOOBで寄与した計算です。



スタッフからの一言♪

「植林を始める前に目的を再確認。一人ひとりが環境問題に向き合って活動すること、地域の方たちと一緒にコミュニティーに貢献すること。地域の方たち自身が彼らのコミュニティーの変化を感じること。そして彼らの地域に対する自信や誇りに繋がり、地域の発展にもつながる。ということを感じました。この活動では、毎日が濃く、忘れることのない思い出となりました。素敵な経験、素敵な出会い、素敵な時間ほんとうにありがとう！私たちを受け入れてくれたギマラスのみなさん、感謝の気持ちでいっぱいです。」(Eriko)

(C) スモーキーマウンテン支援

<http://www.loobinc.com/sm01.html>

UCLA フェアトレード推進

ごみ投棄場のウェストピッカー住民組織 Uswag Calajunan Livelihood Association (UCLA) への支援は2007年から年9年目となりました。**UCLA メンバー約10名**が制作するジュースパック製品を普及するフェアトレード推進事業で**約145万円相当の支援**を継続することができました。



チャイルドマインディング運営

週5回の学童で子ども達**30~40人**が、安全にかつ学びのある時間を過ごせるよう、月木が English & Morale、火金が Dance & Music、水が Craft を実施しています。これによって、小さい子がいる母親もごみ山の周辺で働くことができ、地域全体の中心的空間になっています。



② 途上国の子ども達への教育・支援事業

子ども教育サポート

<http://www.loobinc.com/edu01.html> フィリピンの教育現場では～～」の文章後半部分(赤字のすぐ側)が「具体的な活動は、この活動費は」

フィリピンの教育現場では小学生は 75%、高校生は 50%しか卒業できない厳しい現状があり、K-12 制度の導入で貧困家庭の子ども達はますます通学が困難になっています。子どもの就学から卒業までを継続的に応援するため、LOOB では 3 地域で「Poor but deserving」、つまり家庭が貧しくても勉学に意欲のある子ども達に ①学資援助 ②週末子ども英語アクティビティの活動を行っています。

2015 年は、**計 74 名の小学生、高校生、大学生を支援**しました。この活動費は、教育サポート会員の会費の他、日本でのチャリティイベント収益、年末のカレンダー募金、さらに英語研修&ソーシャルアクションの収益から成り立っています。

≪学資援助≫

- ギマラス島 (6名)
- パナイ島ナムコン村 (14名)
- カラフナン地区 (51名)
- 大学生 (3名)
- 合計74名支援**



≪週末子ども英語アクティビティ

Weekend Kids English Activity – WeKEA – ≫

学資援助と合わせて、日本とフィリピンのボランティアが企画担当し、毎週土曜日に子ども達の「英語力・表現力・社会性・ライフスキル・栄養を考える力」を伸ばすために行っています。2015 年も **3 つの地域で毎回 40～60 人の小・中学生に計 24 回のアクティビティ**を実施しました。この活動は、2015 年から 74 名の半数以上が、13～16 歳の高校生が占めるため、来年度からジュニアリーダーの導入を行っていく予定です。

≪カレンダー募金≫

http://www.loobinc.com/form_calendar.html

年末恒例のカレンダー募金では会員の呼びかけて**約 320,000 円**の寄付が寄せられました。2016 年は「It's more FUN in LOOB ～心と心を繋ぐ場所～」というテーマで作成し **800 部の配布**を完了しました。募金額は 2016 年度 13 名の子ども達の就学を支援する予定です。



③ 途上国の困難な状況にある地域・世帯への物資支援事業

物資・衣類寄贈

今年には災害支援はなく、LOOBのコミュニティパートナーの4つの地域 (Brgay. Nabitanan, Brgy. Alman, Brgy. Polopina, Brgy. Lanit) に物資を寄贈しました。日本から集めたランドセルを先住民の高校生が気に入ってくれるなど、たくさんの笑顔を見ることができました。



④ 国際理解・青少年育成事業

<http://www.loobinc.com/eng01.html>

(A) 語学交流&研修

英語研修&ソーシャルアクション (ESAP) は、フィリピン大学 (UP) ビサヤのランゲージセンターと提携し、日本人の英語学習者に対して、フィリピン文化への理解を深めるための研修です。このESAPの**参加者は52名**となりました。

また、日本の大学や学生団体からのテーマ別研修事業やスタディツアーの受入れも**56名**となりました。ESAPとスタディツアーをサポートしてくれた**フィリピンのボランティア数は54名**でした。これらのプログラムでは、ホームステイや交流活動を通して、日本とフィリピンの相互理解を図るとともに、世界の繋がりやこれからの国際社会のあり方を考える経験を若者に提供することができました。

2015年に実施した研修事業

- 【大学研修】 関西国際大学サービ斯拉ーニング (2015年2月11~20日) 9名
- 【ツアー】 JOLYBEE スタディツアー (2015年3月1日~7日) 4名
- 【劇団公演】 ICU 劇団虹 (2015年3月10~15日) 12名
- 【ツアー】 RTD02 医療スタディツアー (2015年3月25日~29日) 7名
- 【ツアー】 BRIDE02 教職員スタディツアー (2015年8月13日~17日) 13名
- 【ツアー】 RTD03 スタディツアー (2015年8月11日~17日) 5名
- 【大学ゼミ活動】 同志社ゼミ生防災活動 (2015年11月25~12月2日) 6名



(B) 日本文化普及

<http://www.loobinc.com/jp01.html>

2015年5月と12月にLOOBシェアハウスにて、日本文化・日本語普及活動（Turning Japanese）を実施し、**総勢35名**が集まりました。



(C) イベント出展・説明会&交流会

<http://loobinc.com/charity.html>

LOOB関東、関西、北海道メンバーがそれぞれの地域で国際協力系イベントに出展し、現地活動を報告しました。また、LOOB独自のプログラム説明会&交流会を2回、他団体と合同説明会を1回実施し、現地フィリピンの活動を紹介する広報活動を行いました。

- 2月7日～8日 【関西】大阪ワンワールドフェスタ出展
- 2月7日 【関東】よこはま国際フォーラム講座開催
- 4月18日～19日 【関東】アースデー東京2014に出展@代々木公園
- 5月4～5日 【関西】アースデー神戸2014@みなとのもり公園
- 6月21日 【関西】LOOB JAPAN × RTD講演会
- 6月22日 【北海道】オホーツク国際ふれあい広場
- 9月27日 【関東】LOOB JAPAN交流会「お帰りなさい会&同窓会」
- 10月3～4日 【関東】グローバルフェスタ出展@お台場
- 10月10日～11日 【関東】よこはま国際フェスタ出展@象の鼻パーク
- 10月25日 【関東】プログラム説明会・交流会「LOOBの輪」
- 11月18日 【関東】北里大学Zeplu+説明会
- 11月28日 【関東】PALETTE×LOOB協賛イベント

広報活動の一環としては、Twitterの毎日更新、Facebookの週1回更新、そして「LOOBダイジェストマガジン」を発行し、団体の活動を随時報告しました。

以上、2015年も多くの方々からのご協力で、交流・支援活動を行うことができました。LOOBの活動に関わって下さった全ての方々へ心より感謝申し上げます！今後とも応援を宜しくお願いします！

LOOBスタッフ&メンバー 一同

